

メキシコにおける 水産加工事業者について

2025 年 3 月

日本貿易振興機構（ジェトロ）
メキシコ事務所
海外展開支援部 中堅中小企業課

【免責条項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

はじめに

ALPS 処理水の海洋放出により、一部の国・地域で日本産水産物に対する輸入規制が強化された。これを受け、ジェトロでは、政府の打ち出した「水産業を守る政策パッケージ」の一環として、代替販路の開拓に努めるとともに、代替加工地の開拓を進めてきた。

メキシコにおいては、北西部バハカリフォルニア州エンセナダ市を中心に、米国向け水産物加工・輸出に取り組む企業が多く存在している状況を踏まえ、2024 年 3 月、日本産冷凍両貝ホタテの殻向き・玉冷加工処理および米国輸出の実証実験、日本企業による一連の工程視察・商談ミッションを開催した。

今回の調査は、メキシコ・バハカリフォルニア州水産養殖業庁（SEPECSA）の協力を得て、水産物の加工および米国輸出を日常的に行っているメキシコ事業者への訪問、オンラインインタビュー、またはヒアリングを行った結果をまとめたものである。

本調査が、日墨水産関係者の更なるビジネス連携や、今後の水産物をはじめとした日本産食品の輸出拡大の一助となれば幸いである。

日本貿易振興機構（ジェトロ）

メキシコ事務所

海外展開支援部 中堅中小企業課

目次

ヒアリング企業情報 1. 所在都市、施設数、連絡先.....	1
ヒアリング企業情報 2. 従業員数、主な加工処理品、対米輸出品、輸出先国・地域.....	2
ヒアリング企業情報 3. 現在の貝類輸出実績およびその種類、ホタテその他の貝類を扱った経験.....	3
1. Acuacultura Integral de Baja California	4
2. Agropesca de México S.A. de C.V.	5
3. Atenea en el Mar S. de R.L.D.....	6
4. Baja Marine Foods, S.A.P.I de C.V.....	7
5. Grupo Marítimo Miramar S.A. de C.V.....	8
6. Sociedad Acuícola Golpac S.C. de R.....	9
7. Sol Azul S.A. de C.V.....	10
8. U&A Gourmet.....	11
その他参考情報	12
お問い合わせ先	13

ヒアリング企業情報 1. 所在都市、施設数、連絡先

No.	企業名	所在都市および施設数	連絡先
1	Acuacultura Integral de Baja California	1. バハカリフォルニア州、エンセナダ	Erick Peterson, 代表取締役 erick@bajashelfish.com Tel: +52 664 493 1289 言語: スペイン語、英語
2	Agropesca de México S.A. de C.V.	1. バハカリフォルニア州、エンセナダ	Raúl Cortez, 営業部長 raulcmz@hotmail.com Tel: +52 646 143 7968 言語: スペイン語、英語
3	Atenea en el Mar S. de R.L. D	1. バハカリフォルニア州、エンセナダ	Ramón Sánchez Rodríguez 総務部長兼財務部長 rsanchez@ateneaenelmar.com Tel: +52 646 174 6650 Ing. Francisco Javier Borbón Delgado 営業部長 jborbon@ateneaenelmar.com Tel: +52 646 175 8378 言語: スペイン語、英語
4	Baja Marine Foods, S.A.P.I de C.V.	1. バハカリフォルニア州、エンセナダ	Adrián Martín Gutiérrez Garduño オペレーション部長 agutierrez@bajamarinefoods.com Tel: +52 646 200 1647 言語: スペイン語、英語
5	Grupo Marítimo Miramar S.A. de C.V.	1. バハカリフォルニア州、ティファナ 2. バハカリフォルニア州、エンセナダ 3. バハカリフォルニアスー ル州、ロレート 4. バハカリフォルニアスー ル州、ラパス	Aaron Francisco Rochin Uriarte 営業部長 aaronf@pesqueramiramar.com Tel: +52 664 104 0298 言語: スペイン語、英語
6	Sociedad Acuícola Golpac S.C. de R.	1. ソノラ州、プエルトペニ ヤスコ 2. バハカリフォルニア州、 エンセナダ	Melody Herrera, 総務部 mherrera@gdpacseafood.com Tel: +52 662 200 5896 言語: スペイン語、英語
7	Sol Azul S.A. de C.V.	1. バハカリフォルニア州、 サンキンティン. 2. バハカリフォルニアスー ル州、エルカルドン-ムレ ヘ	Carlos Reyes Roel 貝類部 本部長 c.reyes@santomar.com.mx Miguel Mejía 営業・流通部長 mejia_miguel@hotmail.com Tel: +52 615 103 7336 言語: スペイン語、英語
8	U&A Gourmet	1. バハカリフォルニア州、 エンセナダ	Mariela Uribe Apodaca 輸出担当 marielaua99@outlook.es Tel: +51 646 175 6671 言語: スペイン語、英語

ヒアリング企業情報 2. 従業員数、主な加工処理品、対米輸出品、輸出先国・地域

No.	企業名	従業員数	主な加工処理品 ¹	対米国 輸出品	輸出先国・地域
1	Acuacultura Integral de Baja California	90 人	マガキ、イガイ、マルスダレガイ科	マガキ、イガイ、マルスダレガイ科	米国
2	Agropesca de México S.A. de C.V.	15 人	魚類、イカ、magrove cockle (アカガイ属)、イガイ、シカメガキ、マガキ	マガキ、ア magrove cockle (アカガイ属)、カガミガイ	米国、香港、アフリカ
3	Atenea en el Mar S. de R.L.D.	45 人	アメリカナミガイ、カガミガイ、マガキ、アワビ、mexican chocolate clam (マルスダレガイ科)、magrove cockle (アカガイ属)	アメリカナミガイ、magrove cockle (アカガイ属)、マガキ	中国、香港、ベトナム、米国、マレーシア
4	Baja Marine Foods, S.A.P.I. de C.V.	250 人	イワシ、サバ、pacific jack mackerel (マアジ属)、カリフォルニアカタクチイワシ、イカ、クロマグロ、マガキ	イワシ、イカ、クロマグロ	米国、中国、EU、ブラジル、アフリカ、コロンビア
5	Grupo Marítimo Miramar S.A. de C.V.	80 人	Red porgy (マダイ属)、Giant sea bass (イシナギ属)、ブリ属	Red porgy (マダイ属)、Giant sea bass (イシナギ属)、ブリ属	米国、スペイン、英国
6	Sociedad Acuicola Golpac S.C. de R.	38 人	カガミガイ、mexican chocolate clam (マルスダレガイ科)、アメリカナミガイ、smooth venus (マルスダレガイ科)、blood clam (アカガイ属)、murex snail (アッキガイ科)、マガキ、タイラギ、マルスダレガイ科	冷凍カキ (殻無し)、活き・冷凍 magrove cockle (アカガイ属)、生のマルスダレガイ科	米国、中国、英国、アフリカ、ロシア
7	Sol Azul S.A. de C.V.	80 人	マガキ、シカメガキ	マガキ、シカメガキ	米国
8	U&A Gourmet	12 人	カワマス、マガキ (サイズ：大・中)、シカメガキ、コルデリアオイスター、天然アワビ、アメリカナミガイ、magrove cockle (アカガイ属)	マガキ (サイズ：中)、ロブスター	米国、中国、カナダ

¹ 日本語で一般名称がないものについては、本調査レポート内で英語名 (分類) の表記とした。

ヒアリング企業情報 3. 現在の貝類輸出実績およびその種類、ホタテその他の貝類を扱った経験

No.	企業名	貝類の輸出	種類	ホタテその他の貝類を扱った経験		
				ホタテの処理・加工 ¹	ホタテの殻剥き	貝類の殻剥き
7	Acuacultura Integral de Baja California	○	マガキ、イガイ、マルスダレガイ科	×	×	×
2	Agropesca de México S.A. de C.V.	○	マガキ、magrove cockle (アカガイ属)、イガイ、シカメガキ、その他の二枚貝	×	×	×
3	Atenea en el Mar S. de R.L. D	○	アメリカナミガイ、カガミガイ、マガキ	○	○	○
4	Baja Marine Foods, S.A.P.I de C.V.	○	マガキ	○	○	○
5	Grupo Marítimo Miramar S.A. de C.V.	×	新型コロナ禍以前はカタリナホタテを輸出	×	×	×
6	Sociedad Acuícola Golpac S.C. de R.	○	カガミガイ、mexican chocolate clam (マルスダレガイ科)、アメリカナミガイ、smooth venus (マルスダレガイ科)、blood clam (アカガイ属)、murex snail (アッキガイ科)、マガキ、タイラギ、マルスダレガイ科	×	×	○
7	Sol Azul S.A. de C.V.	○	マガキ	×	×	×
8	U&A Gourmet	○	マガキ、アワビ、magrove cockle (アカガイ属)、アメリカナミガイ	×	×	×

¹ 玉冷加工。貝柱をトリポリ・リン酸ナトリウム（STPP）に浸す加水処理（膨潤化）の経験は含まない。

1. Acuacultura Integral de Baja California



会社情報

従業員数: 90 人

創立: 1991 年

主な加工処理品: マガキ、イガイ、マルスダレガイ科

住所

Blvd. Teniente Azueta 187-B, Zona Centro, C.P.22870, Ensenada, BC.

ウェブページ

<https://www.bajashellfish.com>

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験無し

ビジネス形態

☒ 下請け加工¹ ☒ 買い付け²

登録・認証

FDA / COFEPRIS / SENASICA / SQF

会社概要

1991 年創立で、マガキ、イガイ、マルスダレガイ科の加工処理と流通に特化。全て生鮮または生きたままの貝類で、バハカリフォルニア州とバハカリフォルニアスール州が産地。ムール貝は 33 年、マガキとアリソナリハマグリは 20 年にわたり加工処理の経験を有する。

設備

サイズ選別機械（画像認識）。生鮮品として商品を輸出しているため、冷凍庫や冷凍室などは現状有していない。

輸出経験

米国にのみ 25 年にわたって輸出している。年間、3 種類全体で約 800 トン輸出しているが、そのうち 500 トンがマガキ、200 トンがイガイ、100 トンがマルスダレガイ科である。関連会社で米国にある Integral Aquaculture LLC が米国内のオペレーションを担当。

将来計画

将来、イガイの足糸を除去する機械の購入を検討。また、工場を拡張し、冷凍製品用の倉庫を建設することも検討。



¹ 下請け加工は可能だが、現状冷凍システムは無い。

² サプライヤーが提供するバイヤーリストがある場合のみ。

2. Agropesca de México S.A. de C.V.



会社情報

従業員数: 15 人

創立: 2005 年

主な加工処理: 魚類、イカ、magrove cockle (アカガイ属)、カガミガイ、シカメガキ、マガキ

住所

Calle Tres 9382, Parque Industrial Fondepote, C.P. 22760, Ensenada, BC.

ウェブページ

<https://agropescademexico.com/>

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験無し

ビジネス形態

☒ 下請け加工 ☒ 買い付け¹

登録・認証

FDA / COFEPRIS

会社概要

加工処理に特化。製品は全て輸出向け。貝類の加工処理には 15 年の経験を有し、年間およそ 2,000 トンを加工している。そのうちマガキが 50 トン、magrove cockle (アカガイ属) が 20 トン、カガミガイが 10 トンである。

設備

急速冷凍（吹付凍結）機。現状その他行程は手作業で、設備追加をする予定はない。

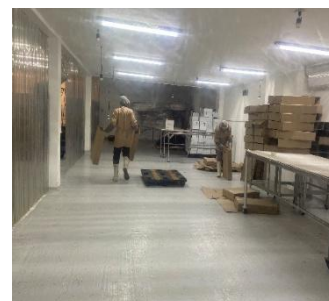
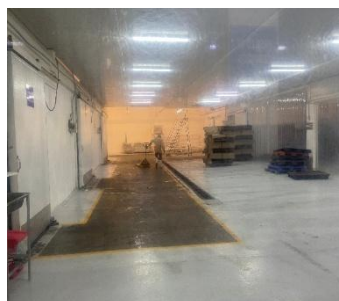
輸出経験

20 年の経験があり、輸出先は米国、香港、アフリカ。ほとんどは米国向けで、貝類は 100%、魚類はその 10% を米国に輸出している。

将来計画

将来的に、魚類、イカ、magrove cockle (アカガイ属)、シカメガキ、マガキ等の貝類の日本市場販売を希望。

また、香港とアフリカへの輸出量を増やす計画があるほか、メキシコ国内の販売量も増やしていきたい。



¹ サプライヤーが提供するパイヤーリストがある場合のみ。

3. Atenea en el Mar S. de R.L.D.



会社情報

従業員数: 45 人

創立: 2010 年

主な加工処理品: アメリカナミガイ、カ
ガミガイ、マガキ、アワビ、mexican
chocolate clam (マルスダレガイ科)、
magrove cockle (アカガイ属)

住所

San Diego 508, El Sauzal, C.P. 22760,
Ensenada, B.C.

ウェブページ

<https://www.ateneaenelmar.com/>

ホタテ処理経験

☒ 殻剥き ☐ 経験なし

ビジネス形態

☒ 下請け加工 ☒ 買い付け¹

登録・認証

FDA / HACCP (COFEPRIS が監査)

会社概要

2010 年に創立、魚の養殖と二枚貝等の商
品化に従事している。代表的な商品は、
アメリカナミガイ、カキ、アワビ。これ
らの加工処理には 15 年の経験を有し、生
鮮品、冷凍品、真空冷凍品として輸出し
ている。海産物の下請け加工もおこなう。

会社の加工処理能力は、年間でアメリカ
ナミガイ 100 トン、カキ 70 トンである。

2024 年初めの JETRO によるホタテ殻剥
き研修プロジェクトに参加した。

設備

急速冷凍機。冷蔵室。商品によっては窒
素で事前冷凍を施す。

輸出経験

12 年の経験を有し、輸出先は中国、香
港、ベトナム、米国、マレーシアであ
る。年間輸出量はおよそ 193 トンを超え
る。輸出全体の 23%は米国向けであり、
主要販売先は中国、ベトナム、マレーシ
ア。

将来計画

現状の輸出割合の多くを占めるアジア地
域により重きを置き、その後主要輸出先
国以外にも増やしていきたい。



¹ サプライヤーが提供するパイヤーリストがある場合
のみ。

4. Baja Marine Foods, S.A.P.I de C.V.



会社情報

従業員数: 250 人

創立: 2012 年

主な加工処理品: イワシ、サバ、pacific jack mackerel (マアジ属)、カリフォルニアカタクチイワシ、イカ、クロマグロ、マガキ

住所

Calle 5, lote 3, manzana 8, El Sauzal de Rodríguez, C.P. 22760, Ensenada, B.C.

ウェブページ

<https://bajamarinefoods.com/es/inicio/>

ホタテ処理経験

☒ 殻剥き ☐ 経験なし

ビジネス形態

☒ 下請け加工 ☐ 買い付け

登録・認証

FDA / COFEPRIS / BAP

会社概要

2012 年に創立され、マガキ、イワシ、サバ、pacific jack mackerel (マアジ属)、カリフォルニアカタクチイワシ、イカ、クロマグロの加工処理に従事する。産地はメキシコのエンセナダ。イワシとイカの加工処理は 13 年、クロマグロは 4 年の経験を有する。

2024 年初めの JETRO によるホタテ殻剥き研修プロジェクトに参加した。

設備

急速冷凍機、選別機、選別コンベア、埠頭から荷下ろしのできるポンプ装置（捕獲物が会社まで直接搬送される水路）、冷凍システム。

輸出経験

米国、中国、EU、ブラジル、アフリカ、コロンビアなど、13 年の輸出経験を有する。年間およそ 1 万トン以上を輸出しており、そのうちの 40%は米国向け。また、イワシの 50%、マグロの 55%が米国向け。

これまで、日本・日系企業ともやり取りした経験はある。

将来計画

イカ、冷凍イワシ、魚粉、魚油などを日本市場に売ることを希望している。

現在、小売り向けパック商品を開発中で、今後切り身用機械の購入を検討。



5. Grupo Marítimo Miramar S.A. de C.V.



会社情報

従業員数: 80 人

創立: 1986 年

主な加工処理品: Red porgy (マダイ属)、Giant sea bass (イシナギ属)、ブリ属などの魚類

住所

Calle Francisco Eusebio Kino #14,
Fraccionamiento Garita de Otay, C.P.
22430, Tijuana, BC.

ウェブページ

<https://www.pesqueramiramar.com/>

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験無し

ビジネス形態

☐ 下請け加工 ☒ 買い付け¹

登録・認証

FDA / COFEPRIS

会社概要

1986 年創立の会社で、バハカリフォルニア州（ティファナ市、エンセナダ市）並びにバハカリフォルニアスール州（ロレート市、ラパス市）に合計 4 つの工場を有している。

主に Red porgy（マダイ属）、Giant sea bass（イシナギ属）、ブリ属の輸出に特化し、輸出の経験は 26 年に及ぶ。

メキシコ国内のいくつかのレストランに、国内消費用としてわずかに販売。

設備

急速冷凍機、魚類丸ごとの真空包装機、一酸化炭素による加工機。

輸出経験

年間およそ 2,000 トンを輸出し、米国（70%）、スペイン、英国に輸出している。

米国には Rochin & Sons Corporation 社という自社の販売会社があり、同国での営業活動を行っている。

将来計画

将来、メルルーサ（シロガネダラまたはヒタチダラ）の加工処理用設備を購入したい。



¹ サプライヤーが提供するパイヤーリストがある場合のみ。

6. Sociedad Acuicola Golpac S.C. de R.



会社情報

従業員数: 38 人

創立: 2010 年

主な加工処理品: カガミガイ、mexican chocolate clam (マルスダレガイ科)、アメリカナミガイ、smooth venus (マルスダレガイ科)、カタリナホタテ、blood clam (アカガイ属)、murex snail (アッキガイ科)、マガキ、タイラギ、マルスダレガイ科

住所

Calle 55 #551, Col. Nuevo Peñasco, C.P.
83553, Puerto Peñasco, Sonora.

ウェブページ

<https://www.golpacseafood.com/nosotros/>

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験無し

当社は殻剥きの経験はある (ハマグリ、カキ、タイラギ)

ビジネス形態

☒ 下請け加工 ☒ 買い付け¹

登録・認証

FDA / COFEPRIS / SENASICA

会社概要

2010 年創立で、主に輸出向け海産物の加工処理に特化しているが、一部国内消費も扱う。現在、ソノラ州のプエルトペニャスコに工場を持っており、もう一工場はエンセナダにあり認証取得中。

設備

急速冷凍機、洗浄機、真空パック包装機

輸出経験

15 年の輸出経験を有し、米国、中国、英国、最近ではアフリカやロシアに輸出している。

冷凍カキの処理量は一週間当たり 1,500 ケース (1 ケース=10 ダース=1kg.)。magrove cockle (アカガイ属) は一週間当たり 4 トン。マルスダレガイ科が週当たり 5 トンである。

貝類の年間輸出量は 1,100 トンで、そのうち 800 トンを米国に輸出している。

将来計画

日本市場向けに、冷凍カキ、小粒のハマグリ、ハマグリのむき身、魚類の販売を希望。切り身工程など一部を自動化するための機械の購入を検討。現在、この工程は手作業で行われている。



¹ サプライヤーが提供するバイヤーリストがある場合のみ。

7. Sol Azul S.A. de C.V.



会社情報

従業員数: 80 人

創立: 1994 年

主な加工処理品: マガキ、シカメガキ

住所

Planta num 500 col. Loma Linda, C.P.
22890, Ensenada, BC.

ウェブページ

www.solazul.com.mx

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験無し

ビジネス形態

☒ 下請け加工¹ ☒ 買い付け²

認証

FDA / COFEPRIS

会社概要

1994 年に設立され、太平洋カキとして知られる日本牡蠣（マガキ）と、シカメガキの輸出に特化。現在、バハカリフォルニアスール州ラパスに 2 工場と試験ラボ 2 つを有する。

設備

選別機、洗浄機。生鮮品の加工処理なので冷凍機は有していない。

輸出経験

マガキの輸出には 30 年の経験があり、クマモトオイスターは米国向けに 8 年の経験がある。

年間、マガキとシカメガキ合計で約 731,000 キロのカキを輸出している。

米国にある関連会社 Sol Azul Seafarms 社が、米国への輸入と同国内流通を担っている。

将来計画

将来的に、加工処理工程に役立つ設備購入を検討。



¹ 冷凍システムは有していない。

² サプライヤーが提供するバイヤーリストがある場合のみ。

8. U&A Gourmet



会社情報

従業員数: 12 人

創立: 2000 年

主な加工処理品: カワマス、マガキ (サイズ: 大・中)、シカメガキ、コルデリアオイスター、天然アワビ、アメリカナミガイ、magrove cockle (アカガイ属)

住所

Bronce no. 2078 Int. A, Piedras Negras, C.P. 22830 Ensenada, Baja California.

ウェブページ

https://www.facebook.com/UA.Gourmet/?locale=es_LA

ホタテ処理経験

☐ 殻剥き ☒ 経験なし

ビジネス形態

☒ 下請け加工 ☒ 買い付け

認証

FDA / COFEPRIS

会社概要

2000 年に設立され、主に養殖貝類ならびにロブスターなど天然海産物の輸出に従事している。

設備

冷凍室、容量 500 kg の冷蔵室 (複数)、真空パック包装機 2 台。

輸出経験

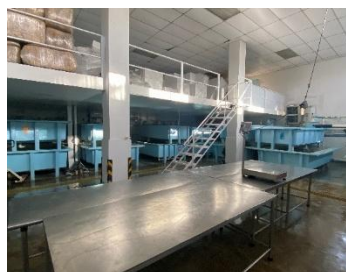
中国、米国、カナダに対して、主としてカワマス、マガキ (サイズ: 大・中)、シカメガキ、コルデリアオイスター、天然アワビ、アメリカナミガイ、magrove cockle (アカガイ属) を輸出。

週に約 3 トンの貝類、800 kg の魚類を輸出。

中国 15 年、米国 2 年の輸出経験を有する。

将来計画

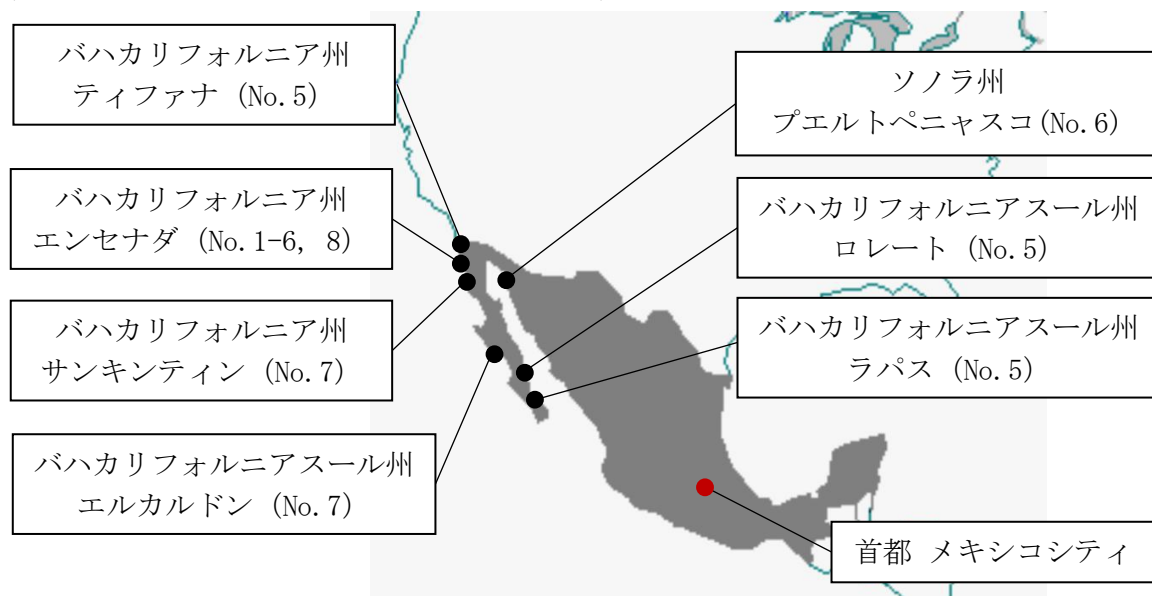
貯蔵および冷蔵スペースの拡張を考えており、それに応じて将来的には設備の新規購入の可能性あり。



その他参考情報

メキシコ地図

首都およびヒアリング対象企業 8 社の拠点所在都市



メキシコ基本情報、水産・食品関連参考情報

[メキシコ | 中南米・国・地域別に見る・ジェトロ](#)

[メキシコの貿易投資年報 | メキシコ・中南米・国・地域別に見る・ジェトロ](#)

[主要都市別現地市場価格調査 | 海外マーケティング基礎情報・農林水産物・食品・産業別に見る・ジェトロ](#)

[水産物の輸入規制、輸入手続き\(メキシコ\) | 日本からの輸出に関する制度・メキシコ・中南米・国・地域別に見る・ジェトロ](#)

[挑戦、新ホタテ回廊構築 \(1\) 動き始める日・米・中の商流 | 地域・分析レポート・海外ビジネス情報・ジェトロ](#)

[挑戦、新ホタテ回廊構築 \(2\) アジアにない強みを探る \(メキシコ\) | 地域・分析レポート・海外ビジネス情報・ジェトロ](#)

[挑戦、新ホタテ回廊構築 \(3\) メキシコでの加工利点と課題は明確 | 地域・分析レポート・海外ビジネス情報・ジェトロ](#)

[国際観光地における水産物を含む日本産食材調達実態・可能性調査 \(メキシコ\) \(2024 年 3 月\) | 調査レポート・国・地域別に見る・ジェトロ](#)

[中南米ワイド調査「日本食品輸出のヒント集」\(2024 年 3 月\) | 調査レポート・国・地域別に見る・ジェトロ](#)

お問い合わせ先

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

【日本国内】

海外展開支援部 中堅中小企業課

住所：東京都港区赤坂 1 丁目 12-32 アーク森ビル 6 階

TEL：03-3582-5397

その他、最寄りのジェトロ事務所まで お問い合わせください。

[国内拠点/事務所一覧 | 国内事務所・ジェトロについて・ジェトロ](#)

[ALPS 処理水の処分に伴う輸出等の対策に関する特別相談窓口](#)

【メキシコ】

メキシコ事務所

住所：Torre Polanco, Mariano Escobedo No. 476 Piso 2, Oficina 203, Col. Anzures,
Miguel Hidalgo, 11590 Ciudad de México, CDMX

TEL：+52-55-5202-7900

本資料は、メキシコ企業との協業を検討する日本企業のため、基本的な情報提供を行うことを目的に作成したものです。2025 年 3 月時点の情報をもとに作成していますが、作成後に変更が発生し本資料の内容と異なっていることもあり得ます。

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

本資料を無断で引用・転載することは禁じます。